

令和4年度宮城県生活習慣病検診管理指導協議会大腸がん部会 会議録

- 1 日時:令和5年2月1日(水)午後4時から午後5時まで
- 2 場所:行政庁舎16階 1601会議室(Webハイブリッド会議)
- 3 出席委員(五十音順, 敬称略):石川 一郎, 志賀 永嗣, 渋谷 大助, 三浦 康
- 4 会議録

(司会)

本日はお忙しい中御出席いただきまして誠にありがとうございます。

会議に先立ちまして, 皆様をお願いいたします。

本審査部会は Web 会議システムを使用しておりますので, カメラは常時オンにしている
だき, マイクはミュートに設定をお願いいたします。

なお, 御発言の際は, マイクのミュートを解除いただき, 御発言願います。

本日の協議会は公開とさせていただき, 議事録と資料につきましては後日公開させていただきますので, あらかじめ御了承願います。

本日の資料につきましては, 事前に郵送しておりますが, 差替・追加した資料がございますので, 御説明させていただきます。

(差替・追加資料について事務局説明)

続いて委嘱状につきましては, 本来であれば直接お渡しするところですが, Web 同時開催のため事前に送付しておりますので, 御了承願います。

委員の任期でございますが, 今期は令和4年4月1日から令和6年3月31日までとなっております。

それでは, ただいまから令和4年度宮城県生活習慣病検診管理指導協議会大腸がん部会を開催いたします。

開会にあたりまして, 保健福祉部健康推進課長の狩野より御挨拶申し上げます。

(狩野課長)

本日はお忙しいところ御出席いただきましてありがとうございます。

また, 日頃から健康推進事業の実施に御協力いただき, 心より感謝申し上げます。

昨年度新型コロナウイルス感染症の業務への対応のため, 会議の開催を見合わせたことを改めてお詫び申し上げます。

大腸がん検診に関しましては, コロナ禍で縮小を余儀なくされておりました9月のがん征圧月間の取り組み等でも, 3年ぶりに集合形式の講演会が開催されましたが, 県といたしましても, がん検診の継続的な受診の重要性を周知啓発し, 引き続き受診率向上に努めて参りたいと考えております。

1 本日開催いたします大腸がん部会につきましては、がん検診の実施方法及び精度管理
2 に関する重要事項を審議いただくための部会でございます。

3 市町村が行う大腸がん検診事業の質の維持向上を図り、がんの早期発見に寄与するも
4 のでございます。

5 この後御説明させていただきますがん検診の調査結果と市町村への指導事項案につ
6 ましては、委員の皆様方から忌憚のない御意見を賜りますようお願い申し上げます。

7
8 (司会)

9 ここで本日御出席いただきました委員の皆様を御紹介いたします。

10
11 (委員紹介)

12
13 (司会)

14 次に、次第の3「部会長の選出」でございます。

15 条例第5条の規定によりまして部会長は、委員の互選によって定めることとなっており
16 ますが、皆様いかがでしょうか。

17 御意見がなければ、事務局案を御説明させていただきたいと思いますが、よろしいでし
18 ょうか。

19 それでは、事務局の案といたしまして、社会保険診療報酬支払基金医療顧問渋谷委員
20 に部会長をお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

21
22 (委員)

23 異議なし。

24
25 (司会)

26 それでは、皆様の御賛同を得られましたので、部会長につきましては、渋谷委員にお願
27 いいたします。

28 それでは渋谷部会長より御挨拶をお願いいたします。

29
30 (渋谷部会長)

31 ただいま御指名に預かりまして、大腸がん部会の部会長を引き続き務めさせていただ
32 くことになりました社会保険診療報酬支払基金渋谷と申します。

33 今日はよろしくお願いいたします。

34 本日の議題は、令和4年度の大腸がん検診の精度管理等調査結果についての報告と審
35 議及び協議事項としまして市町村への指導事項案について御審議いただければと思い
36 ます。

37 ぜひ忌憚のない御意見をいただければと思います。

1 よろしく申し上げます。

3 (司会)

4 ありがとうございます。

5 それでは条例第4条第1項の規定によりまして、ここからの進行は渋谷部会長にお願い
6 いたします。

7 渋谷部会長よろしくお願いいたします。

9 (渋谷部会長)

10 それでは早速議事に入りたいと思います。

11 次第4議事(1)説明「宮城県生活習慣病検診管理指導協議会及び部会について」、事務局
12 から説明願います。

14 (資料1について事務局説明)

16 (渋谷部会長)

17 ただいまの御説明について御意見・御質問等ございますでしょうか。

18 なければ(2)の報告に移ります。

19 本日の協議事項に関する内容ですので、協議に先立ち御報告いただきます。

20 それでは令和4年度の大腸がん検診精度管理等調査結果について、事務局から説明願
21 います。

23 (資料 2,3,4,5, 6について事務局説明)

24 (がん検診における新型コロナウイルス感染症の影響について事務局説明)

26 (渋谷部会長)

27 ただいま事務局の方から令和4年度大腸がん検診の精度管理調査結果について御説
28 明いただきましたが、この点につきまして御意見・御質問等ございますでしょうか。

30 (志賀委員)

31 大変膨大なデータを御説明いただきましてありがとうございます。

32 何点か質問というか確認です。

33 たとえば最後に御説明いただいた検診の受診者数の推移については、コロナの影響を
34 把握する意味でまとめていただいたと思いますが、一次検診の受診率は特に高齢者中心
35 に下がっているけれども、精検の受診率は下がっていない。

36 おそらくこの解釈として、コロナの影響で受診率はやや低下はしているけれども、実際受
37 けていただいた方に関しては、きちんと精検まで持っていけていると。

1 なので今後コロナの影響がだんだん緩和されてくれば問題ないという認識でよろしいで
2 しょうか。

3
4 (事務局)

5 おっしゃる通り一次検診を受ける方が減少している状況にはありますが、精検はコロナ
6 前と比較して大きく下がってはいないので、その点ではどちらかというと悪くない状況だと
7 思っております。

8 ですので、コロナで外出が心理的にどうしても抵抗がある方もいらっしゃると思いますが、
9 コロナの5類への移行も状況が示されたところですので、それらも含めながら検診を受け
10 ていただくというところに持っていければと考えております。

11 後ほどの指導事項の案の中でも、これに関する部分を盛り込んでいますので、また御説
12 明をさせていただきます。

13
14 (志賀委員)

15 ありがとうございます。よく分かりました。

16 もう1点よろしいですか。

17 全体の中で特に問題となりそうなところで、資料5の16ページで事業評価指標を比較さ
18 れていますが、精検の未把握率はどうしても市町村によってばらつきがあって、マンパワー
19 の問題もあるのでしょうか、未把握率がすごく高い市町村もあります。

20 ただ、資料6の市町村への指導事項対応状況でも御説明いただいたように、精検の未把
21 握率に関しては全体的には改善しているということではよろしいでしょうか。

22 資料5の16ページの各市町村に関しては、年次推移がパッと分かりませんでしたので。

23 数値は高いけれども前年、さらにその前に比べれば低下してきて改善の傾向にあるのか
24 どうか、いかがでしょうか。

25
26 (事務局)

27 先ほどの内容と重複するところもございますが、資料6にも精検未把握率の平成30年度
28 と令和2年度の比較は載せていまして、概ね改善しているか横ばいという状況です。

29 この表では県全体の平均は記載しておりませんが、平成30年度は県全体13.17でした
30 が、令和2年度では、10.62とやや改善しておりますので、全体としては改善の傾向にある
31 と考えております。

32
33 (志賀委員)

34 なるほど。県全体としてですね。

35
36 (事務局)

37 許容値を超えている状況ではありますけれども、改善傾向にはあると。

1
2 (志賀委員)

3 そこは問題ないと考えてらっしゃると。

4 全体として全国平均で言えばそれほど高くはないように思ったんですけど、実際に県全
5 体としても低下してきてますし、この辺りに関しては、指導を続けながら進めるという認識で
6 よろしいでしょうか。

7
8 (事務局)

9 概ねその認識でございます。

10
11 (志賀委員)

12 承知しました。ありがとうございます。

13
14 (渋谷部会長)

15 どうもありがとうございました。

16 他に御質問・御意見ございますか。

17 先ほど事務局からの説明がございましたように、比較的男性が女性に比べて少ない、40
18 代50代の受診者が少ない、これは全国的に、おそらく男性で働き盛りの方は職域でがん
19 検診を受けられることが影響しているかと思います。

20 気になったことがあるので、事務局に御説明いただきたいんですが、資料4の1ページ目、
21 ◆3の評価結果の集団検診でD評価が1あるんですけども、その原因はあるのでしょうか。

22
23 (事務局)

24 D評価は蔵王町になります。

25 蔵王町につきましては、担当者が変更になったということもございまして、大腸がん検診
26 だけでなく他の検診についても悪くなっている状況がございまして、他の検診も合わせて、
27 できるところから早急に対応できるよう個別に指導しているところです。

28
29 (渋谷部会長)

30 担当者が変わったということですが、チェックリストの項目について解釈が違っていたり
31 すると、この評価というか○×が大幅に変わってくることが往々にしてある。

32 そういうことがないか気になっていたんです。

33 資料4の8ページ、蔵王町のところ見ますと、問11-1-2「検診機関別の集計をやっていま
34 すか」が×になっているんですね。

35 これは主に検診機関が複数あって、一つの市町村でABCと3つの検診機関に委託して
36 いる場合、検診機関別に集計しているかという問いですね。

37 ところが蔵王町は宮城県対がん協会しか請負ってないんですよ。

1 そうすると、宮城県対がん協会のデータがあれば、○なわけですね。

2 どうして検診機関が一つしか無いのに、×になるのかが疑問です。

3 あとは問13早期がんの割合の集計で、性別、年齢、5歳階級別の集計が×になっている。

4 これはおそらく市町村がやっていなくても検診機関がやっているはずなんですね。

5 要は、これの意図するところは、委託先の検診機関が集計をするけれども、その結果を
6 市町村が把握していて、いつでも県ないし外から「5歳階級別のデータはありますか」と言
7 われたときに、市町村が出せる状態であればオーケーなわけですよ。

8 市町村が独自に集計する必要はなくて、資料5の9ページをご覧になっていただくと、令
9 和2年度の宮城県の5歳階級別のデータがあるわけです。

10 蔵王町も提出していると思われませんが、どうしてこれが×になるのかが疑問で、担当者が
11 変わったということですが、本当にそれでいいのか県でしっかり状況を把握し調査してい
12 たきたいと個人的に思いました。

13 いかがでしょうか。志賀先生どうですか。

14
15 （志賀委員）

16 部会長の御意見に賛成です。

17 私も気になっていたのですが、毎年チェックリストの担当者が変わってというお話が何市
18 町村かあるのかなと思ひまして、やはり急激に変動しているところには注意して指導いた
19 だきたいと思います。

20 あとは、この膨大な表でパッと把握しにくいんですけど、例えばB評価の市町村も同じ
21 4項目でも毎年同じものが×となっているのか、それとも何か変動しているのかを把握いた
22 だいて、毎年指導してもなかなか改善が難しいのか、それとも何か別な問題があるのかを
23 見ていただければと思いました。

24
25 （渋谷部会長）

26 ありがとうございました。

27 他に御意見ございますか。

28 なければ、次に協議事項に移りたいと思います。

29 本日のこれまでの報告を踏まえて、市町村への指導事項案について協議いたします。

30 初めに事務局から御説明お願いいたします。

31
32 （資料7について事務局説明）

33
34 （渋谷部会長）

35 ありがとうございました。

36 事務局から指導事項の案が示されましたが皆様いかがでしょうか。

37 御意見をいただきたいと思います。

1
2 (石川委員)

3 前回もお話しましたが、全国的に見ると3番目で、他のがん検診もすごく良いので、宮城
4 県としては非常に頑張っているのではないのかなと正直思っております。

5 ただ、少し話がずれるかもしれませんが、精検の受診率 95%を超えるために勧奨してい
6 こうということはとてもすばらしいことですが、たとえば資料5の15ページ、令和2年度の精
7 密検査受診率が下位にある涌谷町は、職員がどんなに勧奨しても病院が近くにない状況
8 で、結局精密精査をするための内視鏡がある病院がないとなかなか上がってこないのかな
9 と思いました。

10 なかなか地域医療としては難しいと思います。

11 仙台市内が上がらないのは、どんどんやれと言ったらもしかしたら上がってくるかもしれ
12 ませんが、涌谷町とか大郷町とか、この辺は病院に内視鏡があって、精密検査をちゃんとで
13 きるお医者さんがいてとなると、若い方であれば仙台市内とかにも行けると思いますが、高
14 齢の方が行くのはなかなか難しいのかなと、感想ですが思いました。

15 なのでその辺りを地域医療としてうまくできないかなというのを感じました。

16
17 (渋谷部会長)

18 ありがとうございます。

19 なかなか難しい問題があると思います。

20
21 (三浦委員)

22 今、お年寄り、高齢者に対してという石川委員のお話もありましたけど、私はまた逆に、若
23 い世代の受診率を上げる対策というのを工夫することが必要かなと。

24 そういう意味で最後にまとめていただいた今後、現状と課題及び指導事項についてとい
25 うところに、今後の目標として、オンラインを利用して、がん検診受診率の向上啓発を行うこ
26 とを視野に入れていくということが必要かなと考えていました。

27 ただこれは大腸がん部会に限定した問題ではないと思うので、協議会全体のことかもし
28 れません。

29 以前の大腸がん部会で大郷町がLINEによる受診の啓発を行っているといった話題が
30 出ていたことがありました。

31 それが気になって私も大郷町のホームページを見てみしたら、大郷町は町として公式
32 のアカウントを作って町民の方々の登録を促して、そのような体制を、がん検診にもつなげ
33 る取り組みをしていることをホームページで確認しました。

34 なかなかこれは市町村単独でできることではないと思いますし、個人情報の利用とかア
35 クセスの問題、今国が動こうとしていることともつなげながら取り組んでいかなくはいけ
36 ないとは思いますが、ただ若い世代の方たちを、検診に引っ張ってくるには、そういう取組
37 みが今後必要になってくると思います。

1 デジタル医療, オンライン医療ということが言われる時代になっていきますので, あくまで
2 今後の目標ということですが, その辺りを加えていただければなど。

3 具体的にはそのがん検診事業(1)がん検診の受診率向上等の一つ目の丸の「広報誌,
4 ホームページ等あらゆる機会を利用して引き続き啓発に努めること。’, この辺りに今後の
5 目標として, オンラインを利用してがん検診受診率の向上啓発を行うことを視野に入れて
6 いくことを加えてみると良いかなという個人的な意見です。

7
8 (渋谷部会長)

9 貴重な御意見ありがとうございました。

10 どうでしょう, この点に関しては, SNSあるいはオンラインを使った受診の申し込み等々
11 いろんなこともあると思いますし, 個人情報との兼ね合いもあろうかと思います。

12 市町村が行うとすると, 大腸がん検診だけではないですね。

13 もしやるとすると全部やらなくてはいけないということになれば, 大腸がん部会だけの話
14 ではなくて, その上の親協議会での議題になろうかと思しますので, その辺のことも, ぜひ
15 議題に挙げていただければと思います。

16 他に御意見ございませんでしょうか。

17 特にございませんでしょうか。

18 委員の皆様の御意見を踏まえて, 事務局で市町村の指導事項案を取りまとめていた
19 ければと思います。

20 活発な御意見ありがとうございました。

21 これで協議事項は終了いたします。

22 その他事務局から何かございますか。

23
24 (事務局)

25 ございません。

26
27 (渋谷部会長)

28 委員の皆様何かございますか。

29 なければ本日予定しておりました議事を終了いたします。

30 円滑な運営に御協力いただき, ありがとうございます。

31 進行を事務局にお返しいたします。

32
33 (事務局)

34 渋谷部会長, 議事進行いただきまして, 誠にありがとうございました。

35 委員の皆様には御多忙の中, 長時間にわたり御審議いただきましてありがとうございます。
36 した。

37 本日御審議いただきました内容につきましては, 3月に開催予定の生活習慣病検診管理

- 1 指導協議会で渋谷部会長より御報告をいただき、さらに他の部会で御審議いただいた内
- 2 容と合わせて指導事項として取りまとめ、各市町村及び検診団体に通知することとなります。
- 3 本日の内容につきましては会議録として委員の皆様へ送付させていただきますので、内
- 4 容の確認をお願いいたします。
- 5 それでは、以上をもちまして、本日の大腸がん部会を終了させていただきます。
- 6 どうもありがとうございました。